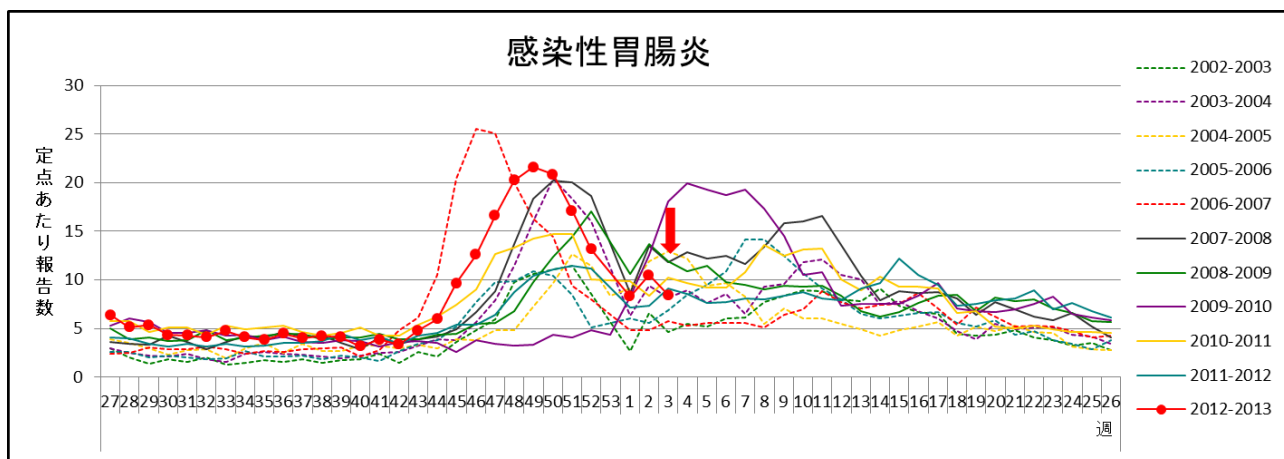


## 感染性胃腸炎情報 2013 年 第 3 週 (1 月 14 日 ~ 1 月 20 日)

○岡山県内の患者報告数は 455 名 (定点あたり 8.43 人) であり、前週より減少しました。(54 定点医療機関報告)

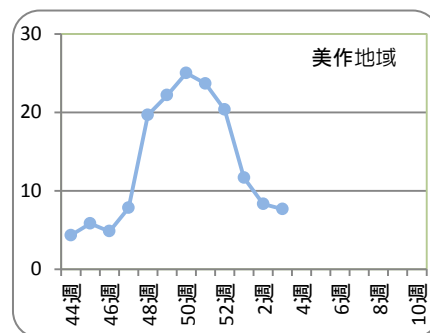
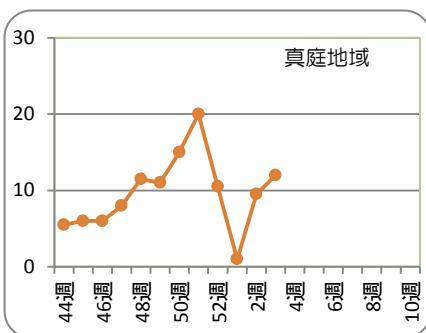
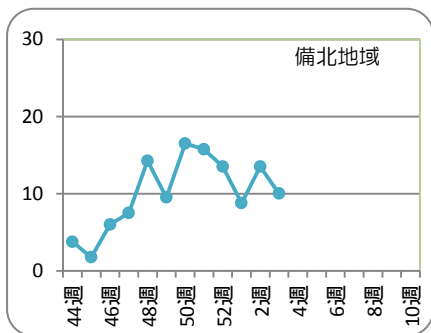
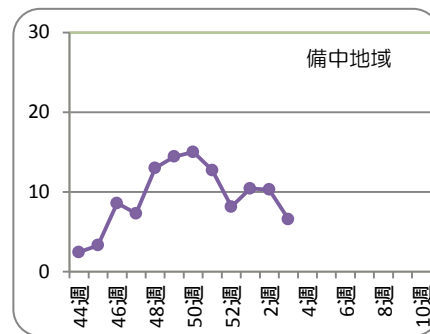
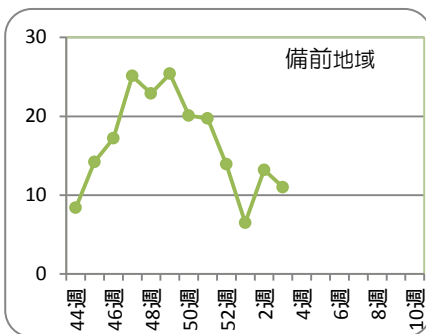
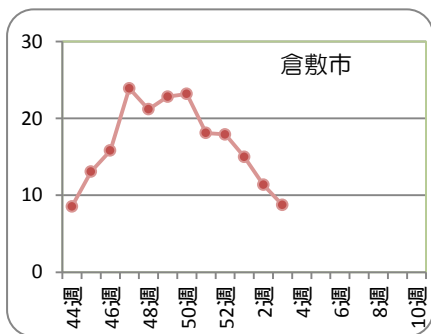
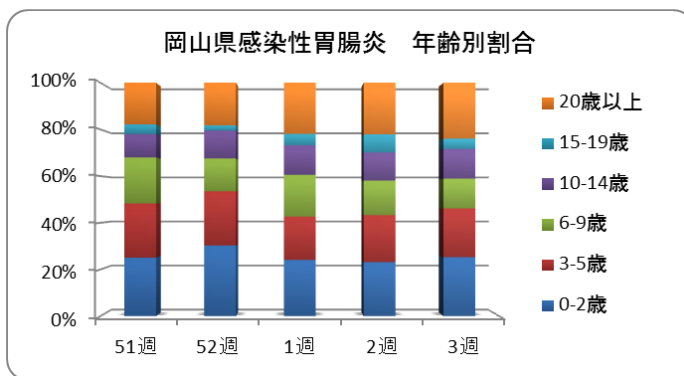
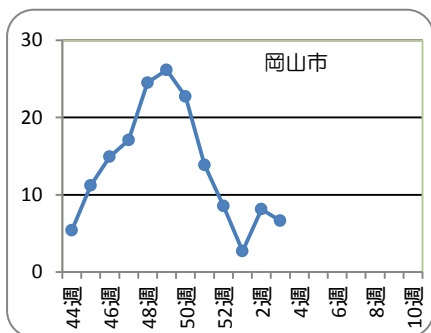


※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

**感染性胃腸炎**は、前週より減少しました (定点あたり 10.48 → 8.43 人)。備前地域 (11.00 人)、真庭地域 (12.00 人) などでは、定点あたり 10.00 人を越えており、患者が多い状態です。年齢別では、5 歳以下の幼児で 46% を占めています。また、20 歳以上の割合も全体の 24% を占めており、乳幼児、小児だけでなく、全ての年齢層で注意が必要です。

昨年 10 月下旬頃から始まった大きな流行のピークは過ぎましたが、今後も流行期がつづくことから、手洗いなど感染予防に努めてください。学校、医療機関、福祉施設などではひきつづき、手洗いの徹底や、下痢便・吐物の適切な処理などの感染予防と拡大防止に努めてください。

### ◆地域別・年齢別発生状況

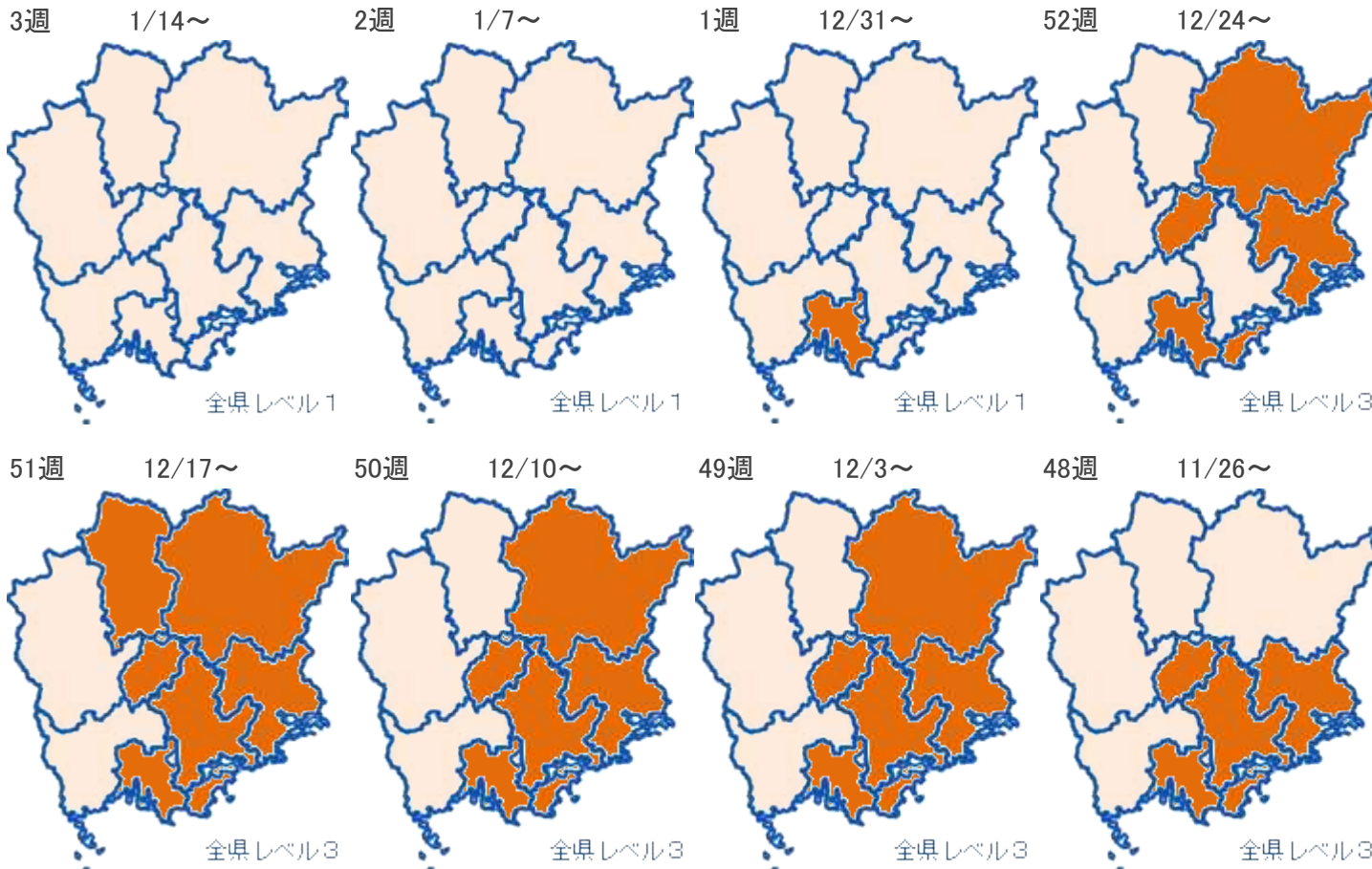




# 岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2013年 3週

2013年1月22日

17:33:03



## 感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。